

廃棄物対策の概要

平成30年1月

沖縄県環境部環境整備課

本 編

本 編 目 次

○環境整備課の所掌事務及び組織図

第1節 廃棄物・リサイクル対策のあらまし

1	循環型社会の形成に向けた法制度について	1
2	県内の廃棄物処理・リサイクルの現状と課題	
(1)	廃棄物の種類	4
(2)	一般廃棄物の現状と課題	
ア	ごみ処理の現状と課題	6
イ	し尿処理の現状と課題	7
(3)	産業廃棄物の現状と課題	8
ア	産業廃棄物の発生状況等	9
イ	産業廃棄物処理業者等の許可状況	9
ウ	産業廃棄物処理施設の設置状況	10
エ	施設等の監視パトロール	10
オ	不法投棄	10
3	循環型社会の形成に向けた県の施策について	
(1)	沖縄県廃棄物処理計画（第四期）の推進	12
(2)	一般廃棄物に関する対策	
ア	ごみ処理広域化計画の推進	13
イ	一般廃棄物処理施設の整備促進	14
ウ	ごみの減量化・リサイクルの促進	15
エ	容器包装リサイクル法への対応	16
オ	自動車リサイクル法への対応	16
カ	家電リサイクル法への対応	16
キ	ちゅら島環境美化促進事業	17
ク	合併処理浄化槽の普及促進	18
ケ	海岸漂着物対策の推進	18
コ	県産リサイクル製品利用促進制度	19
(3)	産業廃棄物に関する対策	
ア	産業廃棄物処理施設等への監視・指導	19
イ	不法投棄防止対策	20
ウ	公共関与事業	20
エ	産業廃棄物税による排出抑制、循環的利用及び適正処理の促進	22
オ	離島対策支援事業	24

第2節 一般廃棄物

1	県内におけるごみ処理	
(1)	ごみ処理の状況	25
(2)	ごみの形態別収集量・率	25

表 2-1	ごみ総排出量の推移	26
図 2-1	ごみ総排出量の推移	27
図 2-2	1人1日当たり排出量の推移	27
表 2-2	収集ごみの処理状況の推移	28
図 2-3	収集ごみの処理状況の推移	28
図 2-4	ごみ処理フロー図(詳細)・ごみ処理の状況(平成27年度実績)	29
表 2-3	総資源化量とリサイクル率の推移	30
図 2-5	総資源化量とリサイクル率の推移	30
表 2-4	最終処分量の推移	31
図 2-6	最終処分量の推移	31
図 2-7	最終処分率の推移	31
表 2-5	ごみの形態別収集量・率の推移	32
2 県内におけるし尿の処理		
(1)	し尿処理の状況	33
(2)	し尿の形態別収集量・率	33
表 2-6	計画処理区域内人口等の推移	34
図 2-8	計画処理区域内人口等の推移	34
表 2-7	し尿の収集量・自家処理量の推移	35
図 2-9	し尿処理フローシート・し尿処理の状況(平成27年度)	36
表 2-8	し尿及び浄化槽汚泥の処理方法の推移	37
図 2-10	し尿及び浄化槽汚泥の処理方法の推移	37
表 2-9	し尿の形態別収集量・率の推移	38
3 一般廃棄物処理施設の整備状況		
(1)	ごみ処理施設の整備状況	39
(2)	ごみ焼却施設のダイオキシン類排出濃度測定状況	39
(3)	し尿処理施設等の整備状況	39
表 2-10	一般廃棄物焼却施設整備状況	40
表 2-11	一般廃棄物最終処分場整備状況	41
表 2-12	粗大ごみ処理施設整備状況	41
表 2-13	廃棄物再生利用施設整備状況	41
図 2-11	ごみ処理施設整備状況(平成29年3月末現在)	42
表 2-14	ごみ焼却施設からのダイオキシン類排出量	43
表 2-15	し尿処理施設等の整備状況	44
図 2-12	し尿処理施設等の整備状況(平成29年3月末現在)	45
4 浄化槽		
(1)	合併処理浄化槽の設置基数及び新設率について	46
表 2-16	累積浄化槽設置基数の推移	46
図 2-13	合併処理浄化槽設置基数及び単独処理浄化槽設置基数の推移	46
(2)	法定検査の実施状況	46
表 2-17	法定検査実施率	47
図 2-14	法定検査実施率	47

(3)生活雑排水対策	47
(4)浄化槽行政指導状況	48
表2-18 浄化槽行政指導状況(平成27年4月1日～平成28年3月31日)	48
5 容器包装リサイクル法	
(1)分別収集計画策定状況	49
表2-19 第8期沖縄県分別収集促進計画の概要	49
(2)分別収集状況	50
表2-20 容器包装廃棄物分別収集実績(年度別)	50
6 自動車リサイクル法	
(1)自動車リサイクル法の概要	51
図2-15 使用済自動車の再資源化等に関する法律の概念図	51
(2)使用済自動車等の処理の状況	52
図2-16 平成28年度使用済自動車処理実績	52
7 海岸漂着物等の状況	53
図2-17 地域別漂着ごみ量(平成23年度現存量)	53
図2-18 種類別割合	53
図2-19 生産国別割合	53
表2-21 海岸漂着物回収事業地域別実績(平成23年度～平成28年度)	54

第3節 産業廃棄物

1 産業廃棄物の発生状況(全産業)	55
図3-1 種類別発生量	55
図3-2 業種別発生量	55
2 産業廃棄物の処理・処分状況(動物のふん尿を除く)	56
図3-3 産業廃棄物処理・処分フロー(動物のふん尿除く)	56
3 産業廃棄物の排出及び処理・処分状況の推移(動物のふん尿を除く)	57
表3-1 排出及び処理・処分状況の推移	57
図3-4 排出及び処理・処分状況の推移	57
ア 排出量	57
表3-2 種類別排出量の推移	58
表3-3 業種別排出量の推移	58
イ 再生利用量	58
表3-4 種類別再生利用量の推移	59
表3-5 種類別再生利用率の推移	59
表3-6 業種別再生利用量の推移	59
表3-7 業種別再生利用率の推移	59
ウ 最終処分量	60
表3-8 種類別最終処分量の推移	60
表3-9 業種別最終処分量の推移	60
4 産業廃棄物処理業者の状況	61
表3-10 保健所別産業廃棄物処理業及び再生利用業	61

5	産業廃棄物処理施設設置状況	62
	表 3-11 産業廃棄物処理施設の設置状況	62
6	施設の維持管理等	63
7	産業廃棄物処理業者等に対する立入検査等	63
8	不法投棄防止対策	63
	表 3-12 立入検査実施報告	64
9	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況	64
	表 3-13 PCB廃棄物保管状況（平成27年度末時点までの集計）	65